

研究課題番号	5-2202
研究課題名	特定海域の栄養塩類管理に向けた評価手法開発
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	広島大学
研究代表者名	西嶋 渉

1. 委員の指摘及び提言概要

適切な海洋環境管理を実施するために必要な PDCA サイクルの手法を開発する重要な研究テーマであり、環境保全と生物生産を両立させる自治体で利用可能な栄養塩類管理制度作成を目指していることは、時宜を得た研究である。計画については順調に進展していると評価する。気候変動による水温上昇や降水量変化による影響なども考慮した上での成果に期待する。また、自治体が可能な体制と費用を考慮して、どのように研究方法を簡素化できるのかの検討も十分に行い、簡易的に自治体でも使用できる管理モデルの作成と実用化まで発展する研究成果を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A